

第59回国立大学図書館協会賞を受賞！

当館が行っている「デジタル書架ギャラリー」の取り組みが第59回国立大学図書館協会賞を受賞しました。

「国立大学図書館協会賞」は、国立大学図書館協会会員館に所属する者で図書館活動および図書館・情報学研究に顕著な業績をあげた者（個人およびグループ）に対して贈られる賞です。

「デジタル書架ギャラリー」はオンライン上でも本棚を見ながら本を探せるように図書館の書架画像を公開した取り組みで、コロナ禍の最中、2020年6月に開始しました。現在までにOPACとの連携や附属学校のデジタル書架ギャラリーの公開、他機関との共同研究など発展性のある取り組みを継続的に行っていることが評価されました。



第71回国立大学図書館協会総会（2024年7月9~10日実施）内で表彰式が行われ、表彰状と副賞のメダルをいただきました。そして、全国の国立大学から集まった方々に向け、当館の取り組みについて発表しました。さらに総会期間中は会場内にポスターを展示し、当館の取り組みをアピールしました。

会場内に展示したポスターや表彰式などの様子は

図書館1階新着図書コーナーにて展示をしていますので、ぜひご覧ください♪



◆ 国立大学図書館協会Webサイト
>第59回国立大学図書館協会賞受賞者が決定しました



◆ 図書館Webサイト
>デジタル書架ギャラリー



教育コンテンツアーカイブのコンテンツが ジャパンサーチから検索できるようになりました！

2024年3月27日より、本学のデジタルアーカイブである「東京学芸大学教育コンテンツアーカイブ」のコンテンツがジャパンサーチから検索できるようになりました！

■ ジャパンサーチって？

「ジャパンサーチ」は、国内の図書館・博物館・美術館等が所蔵する書籍・文化財・美術品などの様々なコンテンツを検索・閲覧・活用できる、日本のデジタルアーカイブ利活用の統合プラットフォームです。

教育目的で素材として自由に利用できる画像が数多く収録されていますので、教育現場でも教材づくりに活用されるなど、よく利用されるサイトとなっています。



◆ [ジャパンサーチ](#)



■ デジタルアーカイブを活用した教材って？

図書館では、学校教育現場へのデジタルな資料提供を目指し、デジタルアーカイブを活用して学校教材を作成する「S×UKILAM（スキラム）連携：多様な資料の「教材化」ワークショップ」へ資料提供機関として継続的に参加しています。

このワークショップで作成した教材を、教育コンテンツアーカイブで公開していますので、ぜひご覧ください！



こちらもチェック！

◆ [デジタルアーカイブを活用した学校教材のコレクションを公開しました](#)



◆ [S×UKILAM（スキラム）連携：多様な資料の教材化ワークショップ](#)



開催報告 2024年度春学期 入門セミナー

2024年4月～7月に、学部1年生対象の授業「入門セミナー」内にて、附属図書館職員が講師となり図書館の利用方法（図書館ガイダンス）や文献検索方法（文献検索セミナー）についての説明をしました。受講した学生からは、「これからレポートを書く際に図書館を活用しようと思った」「図書館に行くきっかけになった」などの声が寄せられました。

	内容	実施回数 (昨年度実施回数)
1	50分 ver.（図書館ガイダンスのみ）	13 (12)
2	100分 ver.（図書館ガイダンス+文献検索セミナー）	25 (24)
3	場所のみ提供	1 (1)
	合計	39 (37)

<実施内容>

- ・**図書館ガイダンス**…大学での「学びのサイクル（探索→整理→表現）」に合わせて図書館の機能や利用方法を紹介するガイダンス。館内ツアーあり。
- ・**文献検索セミナー**…図書や論文の検索方法について実習を交えながら、データベースの使い方などを紹介するセミナー。

<資料>

今年度使用した資料はこちらで公開しています↓

- ◆ [図書館Webサイト](#)>学習・研究支援>講習会
>2024年度入門セミナーの資料



『教職支援コーナー』が開設されました！

2024年7月に図書館1階正面入口を入れて左側に『教職支援コーナー』が開設されました。このコーナーは、本学の学生が教職について知り、同職を目指す準備ができる環境を整えるために設置されました。設置および運営にあたっては東京学芸大学創基150周年記念基金と本学同窓会組織である辟雍会、（一社）東京学芸大学同窓会からご支援をいただきました。



- ◆ [図書館Webサイト](#)>お知らせ
>「教職支援コーナー」を設置しました



各都道府県等の教員採用試験の問題集や教員就職・教職に関する図書や雑誌、大学院入試の過去問題、キャリア支援課からの支援情報（説明会やイベント情報）が掲示されています。南講義棟2階のキャリア支援課の資料閲覧コーナーと併用してご利用ください。

2024新入生歓迎企画 「学芸本ガチャ!」を実施しました



普段出会わない本との出会いおよび電子ブックの利用促進を目的として、2022年から「学芸本ガチャ!～読書の世界を広げよう!～」を定期的に開催しています。今回は、新入生歓迎企画として2024年4月12日～7月30日に実施しました。授業や教育実習の準備などで役立つ本や電子ブックについて、新入生に知ってもらう機会となりました。

- リアルガチャ : 学芸大生おすすめ本
- オンラインガチャ: 新たに【論文・レポート】のガチャを設置

◆ 「学芸本ガチャ!」特設サイト



次回も皆さんのトライをお待ちしています!
お楽しみに!

◆ 図書館Webサイト>お知らせ>【開催報告】2024新入生歓迎企画「学芸本ガチャ!」を開催しました



企画展「出会い、学ぶ『源氏物語』」を開催しました

2024年度中古文学会春季大会が本学で行われたことを記念して、2024年5月25日～6月2日に企画展「出会い、学ぶ『源氏物語』」を開催しました（主催：附属図書館、共催：中古文学会）。日本を代表する文学作品『源氏物語』は、現代でも高校古典の授業で学び続けられています。本展示は教材としての『源氏物語』に着目し、教育資料である往来物（おうらいもの）や、近・現代の検定教科書を紐解きました。来場された方々は、時代ごとに異なる学びに触れると共に、検定教科書を手にも古典の授業を懐かしんでもいたようです。



◆ [出会い、学ぶ『源氏物語』](#) — 東京学芸大学附属図書館教育コレクションから紐解く



ジャパンサーチにて、展示アーカイブを公開しています!

こちらをチェック!

2024年春学期学習サポータ活動報告

なんじゃこりゃ!?展 ～気になる表紙・タイトルの本 集めちゃいました～



令和6年度春学期学習サポータ企画展示「なんじゃこりゃ!?展～気になる表紙・タイトルの本 集めちゃいました～」が、7月30日から12月まで、図書館1階ラーニングコモンズにて開催中です。



この展示では、学習サポータが図書館内で「なんじゃこりゃ!?」と思った図書をピックアップしました。本との出会いの第一印象を再現することで、読書の身近でない学生が本に対する興味関心を持ち、本を手にする一つの方法を提案する展示となっています。図書館にお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください！

附属国際中等教育学校展示 「振り返り探究学習」を見てみよう！

図書館2階では、附属国際中等教育学校で行われている「振り返り探究学習」の成果物を展示しています。

現在は「文学は戦争を抑止するのか？」というテーマで、絵本、ノンフィクション、小説、映画などのテキストタイプごとに戦争がどのように表現されるか、その表現が戦争の抑止につながるかを6年生（高3生）がレポートしてまとめています。各表現方法によって戦争の見せ方は大きく異なっていることがよく理解でき、高校生たちの鋭い考察には目を見張るものがありました。



お立ち寄りの際はぜひご覧ください！



edumotto連携企画がスタートしました！

今年度より東京学芸大学公式ウェブマガジン「教育を面白くするメディア edumotto (エデュモット)」と附属図書館の連携企画がスタートしました♪

企画第一弾として7月30日～9月30日にedumottoメンバーが選んだおすすめ本の展示が開催されました。これからもさまざまなテーマでの展示を展開予定ですのでぜひ楽しみに！

今後はedumottoメンバーに司書体験をしてもらい、レポート記事を書いていただく予定もあります！

これからのコラボレーションに乞うご期待◎

◆ [教育を面白くするメディア edumotto \(エデュモット\)](#)



「東京学芸大学附属図書館〈未来の先生支援〉古本募金」 購入図書紹介

「東京学芸大学附属図書館〈未来の先生支援〉古本募金」プロジェクトで集まった寄付金を利用して、令和5(2023)年度は「教科教育関連図書・LC展示用図書」として58冊の資料を購入しました。

幅広い教科に関する資料を購入いたしましたので、ぜひ皆さんの学習、研究、教育実習などにご活用ください！

◆ [図書館Webサイト](#)
＞ [古本募金事業](#)



◎ 購入図書のリストはこちら！

◆ [図書館Webサイト](#)＞ [古本募金事業](#)
＞ [令和5年度 古本募金購入図書](#)



令和5年度 古本募金購入図書

No.	ISBN	書名	資料ID	請求記号
1	9784309254579	中学生の悩みが軽くなるヒント集めました。：勉強・人間関係・進路の不安に効く57の方法	12023002153	159.7/HAI
2	9784866801155	自宅学習の強化書：塾へ行かなくても成績が超アップ!	12023002220	375/HAI
3	9784103512110	大家さんと僕 [正]	12023002221	914.6/YAB
4	9784576170466	哲学的な何か、あと科学とか (二見文庫)	12023002815	104/YAM
5	9784861828010	世界文学論 (徹夜の魂3)	12023002900	904/NJIM
6	9784422701165	書物のある風景：美術で巡る本と人の物語	12023002901	708.7/TRI
7	9784478102572	正義の教室：書く生きるための哲学入門	12023002902	158/YAM
8	9784120049217	いじめのある世界に生きる君たちへ：いじめられっ子だった精神科医の贈る言葉	12023003085	371.42/NAK
9	9784760834198	マンガで学ぼう!アクティブ・ラーニングの学級づくり：クラスが変わる学級力向上プロジェクト	12023003331	374.1/ISO
10	9784297136338	大規模言語モデル入門	12023003332	007.13/YAM
11	9784274067600	44の例題で学ぶ統計的検定と推定の解き方	12023003379	617.6/UED
12	9784389225964	討論事例から考える「公共」の授業：社会の課題を倫理的な視点で考えてみよう	12023003999	375.314/NAK
13	9784389225919	「公共の園」をひらく授業事例集：新科目「公共」	12023004000	375.314/TOK
14	9784389226053	「公共の園」を生かした13主題の授業事例集：新科目「公共」	12023004001	375.314/TOK





『贈与論：他二篇』
マルセル・モース著
(岩波書店, 2014年)
ISBN : 9784003422816
請求記号 : 389/MAU

人類学者マルセル・モースが『贈与論』を発表した1921年は、資本主義が危機にあった時代である。資本主義の要は、各人の利益を最大化することを目指して市場で行われる交換だ。市場交換が社会の隅々にまでいきわたると、それが最も基本的で自然な営みに見えるのだが、そうではないとモースはいう。市場交換よりもさらに古い層をなすのは「贈与」であると。モースは古代社会および非近代社会についての様々な史料・報告を参照しながら贈与の具体的なあり方を描き出し、それがいかに人間社会にとって基底的なものであるのかを示そうとする。

彼の議論から二点だけ紹介する。ひとつは、贈与が関係を作り出し、それを維持するものであるのに対して市場交換は関係をその都度精算するという点。贈り物とそれへの返礼は関係を深めるが、商品とその対価の支払いは関係をその場で終わりにする。もうひとつは贈与が恩恵であると同時に重荷でもあるということ。贈り物を受け取った人はうれしく思うと同時に、返礼の義務を負わされ落ち着かない気持ちにもなる。

資本主義を全体として廃絶しようとするのではなく、市場交換の隙間を広げるようにして贈与を活性化させていくこと、これがモースの描いた社会改革の戦略である。モースの時代の資本主義の危機はやがて世界規模での戦争に行き着いた。それからほぼ100年たった今日、私たちは本書から何を学ぶだろうか。

東京学芸大学附属小金井中学校 図書コーナー紹介

東京学芸大学附属小金井中学校図書館は、三階にある上に少し狭いけれど、その空間が好きな人たちが集う場所です。毎年館内の雰囲気も異なり、個性豊かな生徒が毎年訪れているのだなと実感します。

長期休み前に貸出冊数が増えると「おすすめ本を教えてください！」というレファレンスが増えます。それならといざ一緒に探そうとするとあのジャンルは苦手、このジャンルは好きだけど最近読みすぎて飽きた、など意外と注文が多いので悩んだり……。

本校には一週間に一回、東京学芸大学の図書館学ゼミの学生が実習に訪れています。最近はその彼らによる展示や、図書委員の中でも本好きの有志が作成するおすすめ本紹介で図書館を彩ってくれています。ふと司書も何か置こうと思えば業務の合間に息抜きがてらおすすめ本のPOPをレジ横ならぬカウンター横に設置しました。実習生は季節のテーマに沿って、図書委員は王道、司書は普段あまり借りられていないジャンルを紹介しているので、迷える生徒たちの助けになればいいなと思っています。

ある日はちょっとにぎやか、ある日は静かに、授業の時はしっかり。好きな時に好きな時間だけマイペースにのんびり過ごせる場所であるために、影からそっと支えていきたいです。

(文責：東京学芸大学附属小金井中学校司書 長友春陽)



司書のおすすめ本コーナー



館内の様子



ゼミ生の展示コーナー

図書館
かわら
ばん

図書館かわらばん No. 12

2024年10月15日 発行

東京学芸大学附属図書館

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

TEL:042-329-7223 FAX:042-329-7226

URL:<https://lib.u-gakugei.ac.jp/>

東京学芸大学附属図書館公式X (Twitter) では図書館に関わるお知らせについていち早く発信しています。



www.twitter.com/gakugei_lib